第３次熊谷市総合振興計画策定支援業務委託
公募型プロポーザル競争選定結果について

第３次熊谷市総合振興計画策定支援業務委託を実施するに当たり、プロポーザル競争によりその契約の相手方となる契約候補者を下記のとおり選定しました。

記

１　業務委託名　第３次熊谷市総合振興計画策定支援業務委託

２　実 施 形 式　公募型プロポーザル競争

３　契約候補者　有限責任監査法人トーマツ

４　全提案者の名称（申込順）
ランドブレイン株式会社埼玉事務所
有限責任監査法人トーマツ

５　全提案者の評価点（得点順）

審査項目			集計満点	契約候補者
1	基本事項	実績	30	24
		体制	30	22
		スケジュール	30	28
		人口推計手法	30	30
2	提案書	現状認識及び時代の要請への対応	60	60
		仕様書の内容反映	60	60
		ウェルビーイング等の反映	60	60
		意見聴取手法の多様性	60	60
		明快さ	30	22
3	プレゼンテーション	説明	30	28
		理解度及び印象	30	26
		質疑	30	28
4	提案価格評価	提案価格	120	111.6
合　計			600	559.6

6　契約候補者の選定理由及び選定経過

契約候補者である有限責任監査法人トーマツは、基本事項、提案書の内容や、プレゼンテーションの面で優れた提案であった。

7　第３次熊谷市総合振興計画策定支援業務委託プロポーザル審査委員会委員及び選任理由

氏　名（所　属）	選任理由
長谷川　秀明（総合政策部長） 松田　有子（こども健康部長） 野村　和弘（環境部長） 高荷　博（産業振興部長） 大崎　真宏（都市整備部長） 高橋　千春（教育次長）	適正な選定のための識見を有する者として、現に本市のまちづくりの中心を担う者を選任した。